

大阪府庁を表敬訪問

建築・芸術 8カ国の招聘研修生

大阪府国際交流財団が毎年実施している「大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業」により来

日した海外からの研修生一行が二十六日、大阪府の竹内廣行副知事を表敬訪問した。建築や芸術を学ぶ海外の学生らが企業での研修などを通じて日本

の建築・芸術等を学ぶもので、今回来訪したのはインド、インドネシア、タイ、中国、ネパール、バングラデシュ、フィリピン、ベトナムからの八カ国八人の学生などで

大阪府国際交流財団が、咲洲庁舎迎賓応接室で竹内副知事や住宅まちづくり部の山下久佳技監らと歓談した。歓迎では、初めに大阪府を代表して竹内副知事が歓迎の意を表明すると、修の成果に期待を寄せ、

咲洲庁舎迎賓応接室で竹内副知事や住宅まちづくり部の山下久佳技監らと歓談した。

招聘事業は、「国際建築家賞」を受賞した安藤氏が大阪府に寄贈した同賞の副賞三千万円を基本財産に、交流財団が海外で建築などを専攻している若者を大阪に招き、企業研修などを通じて日本の建築や歴史、文化等への理解を深め、母国と日本・大阪との友好の架け橋となることを目的に平成五年度から毎年、実施されており、昨年度までに一九カ国二〇九人を招聘している。

研修生は、ホームステイなどをしながら、受入先企業である大和ハウス工業、大林組、竹中工務店、銭高組で設計部門での実習や施工現場見学のほか、安藤氏設計の建築物視察と安藤事務所訪問などを予定している。



竹内副知事を囲んで表敬訪問の海外研修生

招聘期間は九月二十三日から十月二十日までの二八日間。